いわきヒューマンカレッジ(市民大学)



いわきヒューマンカレッジ(市民大学)は、市民の皆さまの高度で専門的な学習ニーズに応えるために、 平成9年に開学した市民のための大学です。平成28年度は、次の4学部を開講します。興味のある方、 学習意欲のある方、ふるってご応募ください。

お申し込みについて

対象者

市内在住および市内に通勤または通学し ている高校生以上の方で、原則として全日 程出席できる方。なお、市外在住の方(上記対象者は除く)は、各学部5名以内で受け付け ます(県民カレッジ連携枠)。

申込方法

はがき・ファックス・電子メールまたは 生涯学習プラザ、公民館・支所等にある申 込用紙に必要事項を記入の上、いわき市生 涯学習プラザまでお申し込みください。各 公民館・支所でも受け付けます。

記載事項 ①希望学部 ②氏 名(ふりがな) ③性 別 ④年 齢 ⑤職 業 ⑥住 所 ⑦電話番号 (自宅・勤務先)

申込期間 6月21日(火)~7月21日(木)当日消印有効 ※先着順ではありません。

◇受講料は無料です。 その他

- ◇ 申込多数の場合は抽選になりますので、 ご了承ください。
- 入学の合否は、申込者全員に通知します。
- ◇ 複数の学部を申し込むことはできません。
- ◇ 入学式は、8月27日(土)です。

申し込み **〒** 970-8026

いわき市平字一町目1番地(ティーワンビル5階) 問い合わせ

いわき市生涯学習プラザ 「いわきヒューマンカレッジ」受付係

電話 0246-37-8888 FAX 0246-22-5555 電子メール (info@isgp.jp)



※応募にあたってご記入いただいた個人情報は、市民大学 受講にかかる事務連絡以外に使用することはありません。

学長講演のご案内

入学式には、いわきヒューマンカレッジ(市民大学)の学長・童門冬二氏による講演が行われます。 学生はもちろんのこと、一般の皆さまの参加もお待ちしております。

時: 8 月 27 日 (土) 午後1時30分~

場: いわきワシントンホテル椿山荘 (ティーワンビル3階)

題:「真田一族の家族愛と郷土愛」

師:いわきヒューマンカレッジ学長

久 一 (作家)



●プロフィール

作家。昭和2年東京生まれ。東京都庁に勤め、要職を歴任して退職、作家活動に入る。 第43回芥川賞候補。日本文芸家協会、日本推理作家協会会員。平成11年 勲三等瑞宝章受章。

「小説 上杉鷹山」集英社文庫、「50 歳からの勉強法」サンマーク出版、「名将 真田幸村」成美文庫、ほか多数。



健康福祉学部

●会場:いわき明星大学(いわき市中央台飯野五丁目 5-1)

世界保健機構 (WHO) は、健康長寿「日常的に介護を必要とせずに、心身ともに健康で自立した生活ができる期間」を提唱しています。一人一人が心豊かに生き生きと過ごしていくためには、健康寿命の延伸とそれによる健康長寿社会の実現が、今を生きる私たちにとって大切なテーマとなります。

本学部では、心身の健康福祉を心理学・薬学・看護学・福祉学の視点から学習することをとおして、皆さまの健康長寿の実現に向けたお手伝いをいたします。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9/24 (±) 14:00-16:00	健康を再考して得しよう 一今更ながら「健康」って?ー	いわき明星大学 薬学部 薬学科 教 授 櫻井 映子
2	10/1 (±) 14:00-16:00	免疫力アップ! 一心も体も健康に一	いわき明星大学 薬学部 薬学科 教 授 村田 和子
3	10/8 (土) 14:00-16:00	薬の効果と放出制御 ードラッグデリバリーシステムー	いわき明星大学 薬学部 薬学科 准教授 住谷 賢治
4	10/15 生 14:00-16:00	長生きするには骨が大切 一年を取ったら転ばないー	いわき明星大学 看護学部開設準備室 教 授 久米美代子
5	10/29 (±) 14:00-16:00	日本人2人に1人は がんになるってホント?	いわき明星大学 看護学部開設準備室 教 授 古 地 順子
6	11/5 (土) 14:00-16:00	2025年問題への展望 一少子高齢化が進む 2025 年問題の 読み解きと地域からの改善策とは一	いわき明星大学 教養学部 地域教養学科 教 授 鎌田真理子
7	11/12 生) 14:00-16:00	心身の癒しと健康	いわき明星大学 教養学部 地域教養学科 教 授 富 田 新

環境再生学部

●会場:福島工業高等専門学校(いわき市平上荒川字長尾30)

東日本大震災から5年が経過した現在、私たちは、復興のために環境 を再生しながら、また、自然災害への備えを忘れずに生活すべきです。

本学部では、水と社会、エコ・フィロソフィ、産業廃棄物、廃炉とまちづくり、環境制御型農業などについて、新たな展望を開きつつ、環境に配慮したサステイナブルキャンパスの構築を目指します。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9/3 (±) 14:00-16:00	水と社会	福島工業高等専門学校 建設環境工学科 准教授 髙荒 智子
2	9/10 生 14:00-16:00	エコ・フィロソフィの 構想について	福島工業高等専門学校 一般教科教授 副校長 笠 井 哲
3	9/24 ± 14:00-16:00	産業廃棄物の 再資源化技術について	福島工業高等専門学校 物質工学科 教授内田修司
4	10/1 (±) 14:00-16:00	ドイツにおける原発廃炉と 環境まちづくりへの取り組みに ついて	福島工業高等専門学校 建設環境工学科 教授齊藤 充弘
5	10/8 生 14:00-16:00	いざという時のための 自然災害への備え	福島工業高等専門学校 建設環境工学科 准教授 菊 地 卓 郎
6	10/22 (±) 14:00-16:00	まちづくりにおける 環境制御型農業の可能性	福島工業高等専門学校物質工学科 准教授 柴田 公彦
7	10/29 生 14:00-16:00	環境配慮型キャンパスの 構築に向けて	福島工業高等専門学校 学校長 中村 隆 行

障害学学部

●会場:東日本国際大学(いわき市平鎌田字寿金沢37)

従来、障害を持つ人々や高齢者への支援は、「健常」者によって主導されてきました。しかしながら昨今では、当事者の立場から、支援を考えるべきだという流れが主流になってきています。そこで今年度の本学部においては、身体・知的・精神などの障害を持つ人々、あるいは高齢の人々から見た支援とは何かについて考えてみたいと思います。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9/3 生)14:00-16:00	障害観の歴史的変遷	東日本国際大学 健康福祉学部 社会福祉学科 教 授 本多 創史
2	9/10 生 14:00-16:00	知的障害を持つ人々と芸術力	東日本国際大学 健康福祉学部 社会福祉学科 准教授 田中みわ子
3	9/17 (±) 14:00-16:00	宇宙工学から見た障害 一点滅するインペアメントー	東日本国際大学 経済経営学部 経済経営学科 教 授 浅 井 義 彦
4	9/24 (±) 14:00-16:00	障害を持つ人への 支援体制とその課題	東日本国際大学 健康福祉学部 社会福祉学科 教授 今野 久寿
5	10/1 生 14:00-16:00	障害を持つ人々の活動と社会参加 -しわきユニバーサルマルシェの試みから-	東日本国際大学 健康福祉学部 社会福祉学科 准教授 坂田 勝彦
6	10/8 生 14:00-16:00	社会生活上の困難を取り除く 一高齢者への視座ー	東日本国際大学 健康福祉学部 社会福祉学科 教 授 佐々木達雄
7	10/15 (±) 14:00-16:00	精神障害を持つ人々の 地域生活への移行	東日本国際大学 健康福祉学部 社会福祉学科 教 授 八 巻 幹 夫

いわき学部

| ●会場:生涯学習プラザ(いわき市平字―町目1番地 ティーワンヒリ内)|

いわき市は、昭和41年に誕生してから今年で50周年を迎えます。 今年のいわき学部は、その節目にちなみ、私たちの住んでいる郷土の代表 的な事象について学び、本市の魅力を再確認・再発見し、いわきの歴史に ついて振り返ってみます。

	開催日時	講座の内容	講師
1	9 / 2 金 14:00-16:00	いわきの考古学事始 -戦後世相のなか、颯爽として立つ 感性に溢れる若き学徒の産声-	福島県考古学会顧問馬目順一
2	9/9 金 14:00-16:00	いわきの樹木 -四季彩・再発見-	いわき市文化財保護審議会委員 木田都城子
3	9/16 金 14:00-16:00	いわき地方の浜下りの民俗 -海辺の聖地を巡る民俗-	福島県民俗学会 会長佐々木長生
4	9/23 金 14:00-16:00	市制施行 50 周年、 いわきにおける合併の歴史 - 2 町 111 村はどのようにして 1 市になったのか、を考える-	いわき明星大学 地域基盤型客員教授 小 宅 幸 一
5	9/30 金 14:00-16:00	いわきのお城について - 平城を中心として-	いわき市暮らしの伝承郷館 長 吉田 生哉
6	10/7 金 14:00-16:00	フタバスズキリュウのいた時代	東京学芸大学 准教授 佐藤たまき
7	10/16 (日) 9:00-17:00 ※史蹟探訪	いわき北部の史蹟探訪 一光と風が流れゆく現場で耳を澄まし、 いわき」が詰まっている歴史の林間を 逍遙する 白水阿弥陀堂・磐城郡衙他	福島県考古学会顧問馬目順一

※ 10月16日の「いわき北部の史蹟探訪」は、バスによる見学となります。 バス代・昼食代3,500円程度の自己負担となります。